

「新・やまがた農業人」紹介



生稲 洋平 さん 河北町で就農

【出身地】神奈川県

【就農前の職業】調理師

【就農年度】平成 20 年度(平成 19 年度、1 年間研修後就農)

【経営概要】おとう 70a、りんご 20a、桃 30a、いちご 3a
ジュース加工

山形県での就農の動機や考え方

農業とは無縁の環境で育った僕は、農業を始めるまで作物が成っている姿をみたことがほとんどありませんでした。そんな中で、昔から好きだった料理を職業として就業を積んで数年がたった頃、食材への関心が強くなり、食材が育つ過程を知らないことは料理人として致命的だと感じました。

たまたま妻の実家が山形で専業農家を営んでおり、何回か山形に足を運ぶうちにすっかりその食材たちに魅せられ、迷いなく山形へ移住して農業を始めようと決断しました。何故そんなに簡単に決断できたかという「農業も料理人も美味しいものを作ってお客様に提供する。」という点で共通しているからです。1年間の研修終了後、妻の実家に就農しました。

思ったとおり、農業はどんどん僕をその魅力の渦に巻き込むと同時に、難しさ、厳しさも突きつけてきました。それでも今なお続けていられるのは毎年同じ時期に同じ作業を繰り返す中で、作業に取り込む意識は年を重ねるごとに深くなり、さらなる可能性を感じている自分に気づかされるからです。10年後の自分の未来を創造することも大切かもしれませんが、それよりも今、その瞬間に感じた感覚や仲間との出会いを大切にすることが良い将来に繋がると信じています。